

各常任委員会に付託された案件について、審査した内容と結果を掲載しています



委員会レポート



予算常任委員会

総務環境常任委員会

文教厚生常任委員会

産業建設常任委員会

予算常任委員会

予算常任委員会

◎鈴木てるみ ○久木田大和 松下 太葵 野村 和人 藤田 直仁 塩井川公子
川窪 幸治 木野田 誠 前島 広紀 有村 隆志 池田 綱雄 前川原正人

◎委員長 ○副委員長

予算常任委員会では、5件の予算を審査しました。

令和4年度 霧島市一般会計補正予算 (第15号)

22億507万2千円を減額し、歳入歳出 総額734億8,506万5千円

主な事業内容

- 市民駐車場管理事業 4,984万3千円
- 基金管理事務減債基金積立金 3億円
- 国分シビックセンター東駐車場用地購入
- 中学校障がい児対策施設整備事業
- 基金管理事務財政調整基金積立金 1億円
- 4千万円



前川原 正人 議員

Q 財政調整基金、特定建設事業基金、減債基金の令和4年度末の基金残高はいくらになるのか。**A** 財政調整基金の令和4年度末見込額が76億7,052万3,000円、特定建設事業基金は56億5,286万3,000円、減債基金は、34億7,686万2,000円を見込んでいる。

塩井川 公子 議員

Q 公園整備事業費が繰越明許費に計上されているが、その理由は何か。**A** プロポーザル方式で遊具の更新、改修を計画していたが、検討等に時間を要し発注が予定より遅れたため、予算を繰越して対応しようとするものである。

令和4年度 霧島市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)

9,690万4千円を追加し、歳入歳出 総額149億2,576万3千円

主な事業内容

- 《歳入》繰越金 9,620万7千円
- 国県支出金の確定による償還金
- 《歳出》国保基金積立金 516万9千円
- 9,076万5千円

令和4年度 霧島市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)

13万9千円を追加し、歳入歳出 総額17億157万3千円

令和4年度 霧島市介護保険特別会計補正予算 (第3号)

1,578万円を減額し、歳入歳出 総額121億3,292万7千円

予算常任委員会では、その他、令和4年度霧島市温泉供給特別会計補正予算(第2号)を審査しました。



きょうどう

市民とつくる
協働と連携のまちづくり

移住定住促進補助事業

6,064万7千円

本市独自の移住定住補助制度が令和5年3月末をもって補助対象期間が満了となることから、補助対象期間を3年間延長し、中山間地域の活性化及び空き家の解消を図る。



木野田 誠 議員

Q 転勤される方は対象にならないのか。**A** 基本的には、転勤される方というのはこの制度の趣旨としてなじまない。

しんらい

信頼される行政経営による
まちづくり

住民異動支援システム導入事業

2,760万7千円

住民異動届等を受付窓口で聞き取り等により作成。来庁者はサインのみ記入となる。異動に伴う庁内全体での手続きの簡略化と待ち時間の削減に繋げる。令和5年にシステムを導入し、令和6年以降に事業開始予定。



有村 隆志 議員

Q 異動に伴う最新情報が、他の申請書に自動で転記されるということだが、何を想定しているのか。**A** 年金の手続きや、介護保険の資格届、児童手当などの子育て分野を含む25種類程度を検討している。

関平鉱泉販売・管理運営事業

4億8,893万8千円

市民及び一般来訪者の保養と福祉、市民生活向上や財源確保を目的に、関平鉱泉の製造販売と、公衆浴場及び貸切露天風呂の運営を行う。



前川原 正人 議員

Q 設備のリース期間が終了し、基金の繰入が不要となるが、施設の老朽化はどのように対応するか。**A** 償却資産の耐用年数が経過する頃にはそれ相応の設備を購入できるよう、基金積立の計画をしている。